

本部商品
委員会の

もっと知りたい！商品のこと

産直レポート

Vol.9: 産直若鶏 交流会 の巻

訪問日:2011年10月17日(月) 天気:晴れ

今回のレポート担当は...「畜産チーム 草場」です！



JA伊万里 農協会館にてJAフーズさかの江口さん、中島さん、中島さん、全農チキンフーズの坪井さん、生産者の方と交流会を行いました。

鶏舎には鳥インフルエンザ予防のため、訪問することができないので、DVDで鶏舎の様子を見ました。



生産者は、県内30戸(約7250万羽)
産直若鶏の飼料は、輸入とうもろこし、マイロ等に有明海中心のカキガラ粉末を添加しています。また飼料用米の使用も今年度用として50t程度を飼料に配合予定です。



- ・生産者の方 左より太田さん、田中さん、石橋さん
- ・ひよこを鶏舎に入れてから、3日間が大切。室内を32℃に保ち昼夜を問わず餌を与え、食べるという事に馴れさせる。
- ・「一番心がけていることは？」とお聞きしたら「常に鶏を四六時中見守ること」これが何より大切！

発行:コープさが生協 本部商品委員会

お問合せは、本部商品委員会事務局(事業部・山本まで) TEL 0952-36-7011